

おれんじニュース

No357

2019年12月

俵山すすぎが原(阿蘇外輪山)

*1月の全体集会は第5水曜

2019年	12月	1月	時間	場所
専門部会	10(火)	14(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	25(水)	29(水)	19:00~21:00	公民館

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
仙吾岳・丸田岳	4
裏英彦山	5
妙見岳	6
小岱山	7
冠ヶ岳～俵山	8
石谷山・九千部山・城山	9
ランタンヒマールトレッキング	10
おれんじカレンダー	12

12月



月例山行案内

部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり部
月/日(曜)	12/1	12/8	12/15	12/20(金)
山名(行事)	釈迦岳、御前岳	金立山	皿倉山	郡岳
地 図	十籠、豊後高田	広滝	八幡	武留路山
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15
難 易 度	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1
帰着時間	18:00	17:00	19:00	15:00
歩行時間	4.5h	4.0h	3.0~5.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	有り	無し	無し
参加費	4,500	4,000	5,000	700
申込期限	11/24	12/1	12/8	12/16
集 約	田村	中野	山下ちづこ	田中静香
備 考	福岡、大分県境に位置する津江山地で、険しさと稜線歩きの快適さ	徐福の公園、西隈、銚子塚など古墳群を巡る。	山頂からは関門海峡から360度の展望。	大村湾の展望が絶景

1月

部	技術研修部	自然保護部	山行部	ひまわり部
月/日(曜)	1/12	1/19	1/26	1/31
山名(行事)	宝山、大岩、小岩扇山	熊峰、悪所岳、戸町岳	白嶽、露嶽(天草)	五家原岳
地 図	豊後中村	長崎東南部、西南部	姫浦	多良岳
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	西諫早駅 7:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00
難 易 度	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1
帰着時間	18:00	18:00	19:00	15:00
歩行時間	3.0h	3.0h	5.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有り	無し	無し	無し
参加費	4,500	1,000	4,500	700
申込期限	12月末	1/15	1/10	1/24
集 約	山下ちづこ	中野	田村	田中
備 考	お正月に相応しい縁起の良い山	悪所岳の岩場や戸町岳の女性的な山容を楽しむ。鶴の北帰行のルート。	観海アルプスの開放的なコースを不知火海を眺め乍ら歩く。	360度の展望を楽しむ。広域林道に車止め仏の辻コース

事務局より

◇ ちょっと対馬へ!

秋深まる中、長崎空港より対馬へ某バス会社のツアーに参加し2山を登る。



対馬で3番目の高さ白嶽(519m)は、その名の様に山頂付近は白い岩がむきだしに、約30m程の岩山は登るのにチョットしたスリルがあった。また、山頂より対馬の89%をしめる山林の広がり入り組んだ海とのコントラストが他では見れない美しい景色に感動し、心が洗われた。2山目は、上対馬にある御岳(479m)へ

登山口付近は紅葉が美しく一番いい時期に出会えたと思う。山頂には蔵王権現の祠があり、威厳を感じる山でもあった。景色は白嶽と同様にリアス式海岸が入込み美しかったが、時期的に花がほとんど見られなかったのが残念だった。(大久保)



黄金あなご

◇ 牡蠣を満喫

11月17日(日)県連女性委員会の主催による交流会にオレンジから2名が参加しました。

* 参加者19名で石岳展望台から赤崎岳へ登り、下山後牡蠣鍋を囲み、交流会を楽しんだ。石岳展望台から見える九十九島の美しい景色は映画「ラストサムライ」の冒頭のシーンで使われただけあって見事だった。(吉川)



石岳展望台にて



ツルリンドウ

アキリンドウ



天山の秋の花



ウメバチソウ



カカラ



ツリフネソウ

県連より

◇ 冬山登山

日時：2020年2月21日(金)~23日(日) 会費：¥30,000程度(交通手段検討中)

場所：伯耆大山 1729m(鳥取県) 申込期限：12月31日(松岡、事務局まで)

訓練：12/15(日)、1/19(日) 学習会とトレーニング・市民の森涼坂公園付近で実施(詳細は後日県連より連絡)

* 水曜登山

月日	場 所	参加数	行 程	備 考
10/23	七面山	7	9:50 登山口~10:20 南峰~10:45 天狗山~12:05 七面山山頂~13:30 登山口	面白い山
10/30	雲 仙	11	9:20 仁田峠~妙見岳~雲仙新道~11:50 普賢岳~紅葉谷~13:20 仁田峠	紅葉も50%
11/6	多良山系	10	9:20 平谷キャンプ場~10:20 平谷越~11:30 タワラギ山~13:00 片木岳	ハードなコース
11/13	多良山系	6	9:50 中山キャンプ場~12:00 タワラギ山~12:20 片木岳~13:40 中山キャンプ場	一部新ルート
11/20	五家原	7	9:00 紅葉谷登山口~展望所~11:00 五家原岳~11:40 仏の辻~13:20 紅葉谷登山口	ルートが不明

9/27(金)仙吾岳・丸田岳



福岡 金丸 中里 山口 浦田 畦崎 林
林田 山下ち 吉川 松岡 下釜 川内

行程

諫早駅裏(9:00)～西諫早駅(9:15)～扇塚(P)(10:00)～
仙吾岳(10:50)～丸田岳(11:20)～タンタン岩(11:50)
{昼食:30分}～仙吾岳(13:00)～扇塚(P)(13:50)～
諫早駅西(14:50)

登山概要

扇塚公園に車を止め、舗装道路を南方へ進む、途中で右へ、大きなタンク有り、近くに鉄製の扉の中に仙吾岳の標識があり、扉を開け山の中に入り急坂を登って行く。栗がおちていた。仙吾岳の山頂は展望が無い。下ると三叉路に出た。左本川内駅、右タンタン岩、直進丸田岳で頂上には砲火台跡があった。近くに展望台があり、稲佐山、岩屋山などの展望が素晴らしかった。三叉路に戻りタンタン岩に向かうが途中で蜂に遭遇、危険なので引き返し、全員無事駐車場へ。予報が雨で中止しようと思いましたが実施してよかった。



ちょっと感想

- *久しぶりで勘が戻りつつあります。皆さんと登れたおかげです。地図をAさんとエーデルワイスをHさんと楽しく復唱できました。晴れ伝説更新中です。
- *2度目の丸田岳です。今日の山行は、みなゆっくりで楽でした。
- *タンタン岩への下りに遭遇した蜂にも被害者が出ずに良かった。



裏英彦山 10/20 (日)

北岳・中岳 (1199m)・南岳



参加者

小熊 松岡 白石 吉川 今坂 塚 吉原 畔崎 福岡 高森
山下ち 浦 豊嶋 大久保 大原 川原 下釜 田村 工藤

行程

西諫早駅6:30—金立SA7:45—杷木IC—薬師峠登山口9:40～ケルンの谷11:00～籠水峠(昼食)12:20
～材木石13:27～南岳14:11～中岳14:36～奉幣殿15:40～別所P16:00—杷木IC17:00—諫早IC20:00

ゆっくり班：高住神社 9:32～北岳 11:20～中岳 12:19(昼食)～奉幣殿～別所駐車場 15:30

登山概要

英彦山の南側、裏側、趣の全く違うルート歩いた。ケルンの谷、鹿ノ角(1071m)等の面白い岩峰や谷を歩いた。想像していた通りに迷いやすい歩きにくい裏英彦山ルートだった。南岳登山ルートに出てルートは明確になったが疲れた足に岩登りは堪えた。

ゆっくり班は高住神社から北岳、中岳と登った。岩場が多く、前日の雨で滑りやすくなっていたため、下山は、両班共、中岳から奉幣殿の方へ下りた。



柱状節理の材木石

ちょっと感想

- * 高住神社からの登山は初めてだったが、予想以上に急登が続きハードだった。
- * 森の妖精に出会えそうな苔むす樹林帯を歩いた後は、ひっそりと咲くキッコウハグマの花を見ることができ、満足の山行でした。
- * 最初から下山まで岩々でしたが、最後まで歩き通して満足しました。会員の方々に助けられ、裏英彦山はめったに行けないから、感謝の気持ちでいっぱいの日でした。
- * 頂上の展望よし。岩道は厳しかったですね。

10/25(金) 妙見岳



参加者

福岡 金丸 松岡 浦田 林 川内
畔崎 山下文 高田 山口 川原

行程

西諫早駅(9:05)－諫早駅裏
(9:20)－仁田峠(10:30)～あざみ
谷(11:20)

紅葉茶屋(12:05)～(昼食 20分)
～妙見岳(13:25)～仁田峠
(14:35)～西諫早駅(15:50)



登山概要

仁田峠に車を止める、ロープウェー駅横の天望所で、ストレッチと地図読み、磁石の使い方をしてからあざみ谷へ、自然林に囲まれた登山道を歩くのは、気持ちよい、有家小学校の団体が下りて来た。茶屋で昼食。鬼人谷の紅葉はまだ、時期が早いと思っていたが、以外と綺麗であったので満足しました。国見分かれの登りで、外国人の若者2人、年配の男女6人と会う、ビックリしました。平成新山は雲に隠れて見え無くなく残念でした。妙見神社で集合写真を撮る、Hさんはロープウェーで降りたい様子でしたが、Kさんが歩くと言ったので頑張って歩くことに、ツツジが満開の木もありました、不思議です。怪我もなく、楽しい一日を過ごすことができました。

ちょっと感想

少し早すぎて、青いもみじを拾ってお土産にしようと考えていましたが、淡い紅葉が待っていてくれました。シーズンと異なり混んでなく寒くもなく。有家の小学生、オランダ人、アメリカ人と会いました。麓には一株、ミヤマキリシマが見事！フェイスブックに投稿したら、いいねの、反応が予想より多く、早めの登山も良いもんだ♪

(また晴れ女伝説更新中)



10/27 小 岱 山(筒が岳)

501.4m



工 程

- (往) 諫早駅 7:00—西諫早駅 7:10—諫早 IC—金立 SA 8:15/8:30
—菊水 IC 9:15—道の駅 (国分、村川合流) —蛇ヶ谷公園着 9:20
—笹千里登山口 9:50/10:00—丸山 10:40—観音岳 11:20/12:00 (昼食) —筒が岳 12:35
(復) 筒が岳 12:55—(往路を戻る)—笹千里登山口 15:00/15:10—道の駅 (休憩、買い物) 15:50
—菊水 IC 15:55—金立 SA—大村 IC—諫早 IC—西諫早 18:10

筒が岳



参加者

今坂 福岡 吉川 大久保 豊嶋 白石 国分
田中 坂口 高田 大原 中野 松岡 下釜
田村 小熊 村川 前田 中村 米田

登山概要

パーティは 2 班に分けたが全員が一体となって歩く。

暫く気持ちの良い林の中を歩き、丸山に出ると東西の展望が開けた。

熊本市西部に聳える二の岳、三ノ岳が品よく並んで見える。優しい登山道を進み展望の良い観音岳に着く。

早めの昼食で腹を満たして最高峰の筒が岳へ。西から南の展望が開け、菊池川の蛇行が印象的。眼下には中洲港を望み、その向こうに島原半島がぼんやりと。

下山は往路を戻るが、途中「人形岩」の表示が気になり数名が寄り道を希望し行ってみるが、行きつけそうになく引き返す。

観音岳



こんな、なだらかな九州自然歩道



ちょっと感想

- *お天気が良く穏かな登り易い山だったので、皆でおしゃべりしながら楽しくゆっくり登山出来ました。
- *散歩コースと思ったら結構山らしい山で楽しかったです。
- *今日は余裕で登れました。皆さんとお話しながら、とても楽しかったです。オレンジ会最高!!
- *「山を楽しみなさい」とSさんの言葉で晴天の中、最高に味わえ、77歳の誕生日おめでとうと祝ってもらい健康を感謝しました。

これは何でしょうか？
腰かけでした



11/3(日) 冠ヶ岳～俵山

参加者 乾 山下(ち) 松岡 白石 鎗水 高田
高森金丸 浦 畔崎 工藤 福岡 下釜 豊嶋 川原
大原田村 國分 村川 山口 大久保



行程 西諫早駅 6:30
=金立 SA(休憩) 7:45
=益城熊本空港 IC 8:45
=地蔵峠登山口 9:48
～冠ヶ岳 10:55
～縦走路分岐 11:30
～一の峰分岐(昼食)
～護王峠 13:15(C班合流)
～俵山 13:54
～俵山峠 15:22
=益城熊本空港 IC 17:00
=諫早 IC 19:30
ゆっくり班は冠ヶ岳を登らず俵山へ



概要 裏英彦山に比べたら、楽な山ですと言うふれこみだったのですが、そう簡単にはいきませんでした。冠ヶ岳への登りから俵山への登り口にかけては心地良い山道歩きだったのですが、俵山の優しいイメージと違って急登あり急下りありで手ごわかったです。最後の俵山峠へのススキ野がとても印象的でした。



オモテナシ



一口感想

- * いつか冠ヶ岳から俵山に縦走したいと思っていたが今回、実現し大満足 しかし予想したより厳しい山行だった。
- * 20年ぶりの懐かしき冠ヶ岳～俵山でした。当時は、もっと視界がよく、お花達が、一杯でしたが今日も可愛い花々が迎えてくれました。
- * くだらかな山を想像していましたが結構、登り下りが険しかったです。楽しめました。紅葉もあり阿蘇の山々を見渡せて良かったです。

11/17(月)石谷山、九千部山、城山

行程

往路 諫早駅 6:20—西諫早駅 6:30—金立 7:30/7:45—御手水の滝 P8:20/8:30
～石谷山 10:20/10:35～九千部山 11:30/12:15(昼食)～城山 14:00
～城山自然公園 P15:00
帰路 とりごえ温泉 15:20/16:15—東背振 IC 15:10—西諫早駅 18:30



中里 鎗水 中野 松岡 白石 堺 西
今坂 国分 高森 工藤 山下 ち 福岡
大久保 金丸 村川 川原 中須賀

登山概要

御手水の滝から登る。しばらくならかな登りで沢を数回わたる。石谷山まで1/3位の所に大岩があり、そこから傾斜がきつくなる。石谷山から九千部山までは、平坦で歩きやく紅葉を眺める余裕あり。昼食後少し戻り、分岐で四阿屋方面へ向かう。ここも平坦で歩きやすく紅葉を楽しめた。城山へは長い木段と下りの歩き難い急傾斜でかなり体力を消耗した。

ちょっと感想

* “秋登山 リタイアしても 酒旨し”

* 自然保護らしからぬハードな山行でした。
なめていたが城山からの下りはきつかった。
でも時にはこんな企画もいいかな。

* 山頂からの眺望、久留米、鳥栖方面の市街地の
展望もよかった。

* 自然観光部が今日は山行部か技研部になってたなー。
格上げしたのかなー

* 九千部から城山間は下りばかりと思っていたが城山
手前の 159+80 数段
の登りは心臓が飛び
出しそうだった。

* 自然保護の企画にしては歩き歩きの連続
でしたが、紅葉も存
分に楽しみました。



10/7~22 ランタンヒマールトレッキング

カトマンズは赤茶けた土ぼこりで
まだまだ陽射しは暑かった。

我々が目指すのは、イギリスの
探検家ビル・ティルマンに世界で最
も美しい谷の一つで「花の谷」と言わ
しめた、ランタン谷である。

カトマンズからランタン谷入口の
シャブルベシまでは車移動で8時間
あまりかかった。

縦揺れに横揺れに、時に車輪の横
滑りと、かなりハードな道のりだっ
た。ランタン谷の登り始めは、V字
谷でランタン・コーラ添いに道は進む。

ランタン・コーラは勢いがあり、怒涛の如く流れていて、
並みの水量ではない。

右岸、左岸の岩肌の山が迫っている狭い幅の道を、結
構な勾配で登ってゆく。この道を背中に振り分け荷物を
背負ったドンキの群れが、ひたすら登って行くのに幾度
か遭遇した。

一日目、二日目と進み、やっとU字谷に入った。
すると空も広がり、迫っていた左右の岩肌は遠のき川か
らも離れて、なめらかに登って行く道へと変わり、視界が広がり、気持ちの良い谷へと変化した。
左右の岩壁は相変わらず高くそびえて存在し続けている。落差がすごい。
U字谷に入り、気分も伸びやかになり、標高もいつの間にかランタン村で 3,500m になっていた。
遠くに雪山が見える。ガンチェンボ 6,387m、美しい山だった。

ランタン村は、2015年の大地震で村全体が厚い土砂に埋まってしまい、何もなかった。現在は、
そこより少し高台で村が形成されていた。ギャンジンゴバ着、標高 3,800m。富士山より高い地点
だが、高い感覚もなく普通。ギャンジンゴの裏手にある、ギャンジン・リの 4,300m 地点まで登り、
翌日ツェルゴ・リ 4,984m に登り上がった。お天気が良く、青空に雪山が映えて美しかった。360度
の大パノラマだった。



ランタン・コーラ 2019/10/11



ドンキ



ギャンジェンゴンバの街とガンチェンボ 2019/10/14



2019/10/15

一日目、二日目と進み、やっとU字谷に入った。すると空も広がり、迫っていた左右の岩肌は遠のき川からも離れて、なめらかに登って行く道へと変わり、視界が広がり、気持ちの良い谷へと変化した。

左右の岩壁は相変わらず高くそびえて存在し続けている。落差がすごい。

U字谷に入り、気分も伸びやかになり、標高もいつの間にかランタン村で3,500mになってランタンリルン7,234mはもちろん、チョモランマも頭だけのぞいていると教えてもらった。

いよいよ帰り道U字谷を下りながら、美しい花々との出会いは少なかったけど、やはり、ランタン谷は美しい谷だなと、つくづく感じながら歩いた。 (國分 記)



おれんじカレンダー

12月			1月		
1	日	釈迦岳、御前岳(山行部)	1	水	
2	月		2	木	
3	火		3	金	
4	水	水曜登山	4	土	
5	木		5	日	
6	金		6	月	
7	土		7	火	
8	日	金立山(自然保護部)	8	水	水曜登山
9	月		9	木	
10	火	専門部会	10	金	
11	水	水曜登山	11	土	
12	木		12	日	宝山、大岩、小岩扇山(技術研修部)
13	金		13	月	
14	土		14	火	専門部会
15	日	皿倉山(技術研修部)	15	水	水曜登山
16	月		16	木	
17	火		17	金	セルフレスキュー
18	水	水曜登山	18	土	
19	木		19	日	熊が峰、悪所岳、戸町岳(自然保護部)
20	金	郡岳(ひまわり部)、セルフレスキュー	20	月	
21	土		21	火	
22	日		22	水	水曜登山
23	月		23	木	
24	火		24	金	
25	水	水曜登山、全体集会	25	土	コンパニオンレスキュー
26	木		26	日	白嶽、露嶽(山行部)
27	金		27	月	
28	土	コンパニオンレスキュー	28	火	
29	日		29	水	水曜登山、全体集会
30	月		30	木	
31	火		31	金	五家原岳(ひまわり部)

*水曜登山：8:00、コンパニオンレスキュー：9:30 西諫早駅集合 いずれも川原顧問所掌

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2019/11/27
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com



安心! 5年間保証
 ・施工後も年に1回の無料点検
 ・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料
 キャンセルされても
 料金が発生すること
 は一切ございません。

シロアリ予防、駆除・パソコン販売、修理

合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。
三喜企画 0957-47-5988